

表現未満、プロジェクト／

ちまた文化祭

CHIMATA BUNKASAI

9.20(土)▶12.20(土)

ちまた公民館 ちまたパーク
〔浜松市中央区田町327-24〕 〔浜松市中央区田町326-23〕

たけし文化センター連尺町
〔浜松市中央区連尺町314-30〕

参加費
無料
(一部有料)

たけし文化センター 連尺町

〔浜松市中央区連尺町314-30〕

重度知的障害のある人を核としながら、様々な人たちが集い・学び・交流する文化センター。1階、2階に生活介護事業所アルス・ノヴァがあります。



ちまたパーク

〔浜松市中央区田町326-23〕

2028年4月にオープン予定の「たけし文化センター田町(仮)」の建設予定地の空き地を活用した期間限定の公園です。2025年10月1日から2026年2月まで誰でも利用できます。期間中は遊具や道具が少しずつ増えていき、ワークショップやお祭りなどのプログラムも開催予定です。のんびり過ごしたり、ぼんやり空を眺めたりするのも大歓迎です。



ちまた公民館

〔浜松市中央区田町327-24〕

ばーっとしたい人、表現をしたい人、交流したい人、なにもしたくない人……。障害のある人もない人も、子どもから大人まで、誰でも利用できる私設私営の公民館です。



2028年
開館予定！

たけし文化センター田町(仮)

公益財団法人日本財団が主催する「第4回 日本財団 未来の福祉施設建築プロジェクト」において、当法人が提案した「スキップフロアによる障害者グループホームの地域拠点化 たけし文化センター田町」が助成決定事業として採択されました。

設計は、建築家の坂茂氏が代表の坂茂建築設計です。坂氏は、紙管を用いた建築や災害支援活動で知られ、建築界のノーベル賞とも称されるプリツカー賞や高松宮殿下記念世界文化賞などを受賞しています。

採択された計画は6階建ての建物で、障害者グループホームを中心に、一般の人でも利用できるシェアキッチンや公衆浴場、シェアハウス、ゲストハウスなどを備えた複合施設です。障害者の生活の場であるグループホームを地域に開き、利用者と支援者だけでなく、シェアハウスの入居者やゲストハウスの宿泊者、地域住民、中心市街地で働く人々など、多様な人たちが助け合いながら共に生活する「共助の文化」を育む拠点にしたいと考えています。よりよい場所を実現するために、2028年の開館に向けて、建設予定地やその周辺でイベントやトークを開催し、地域の皆さんとともに考える機会をつくっていきます。ご協力よろしくお願いします。



坂茂建築設計

あそぶ + 話す + 休む + まったり + 表現

たまち
の
また

表現未満、
プロジェクト／

ちまた文化祭

CHIMATA BUNKASAI

参加費
無料
(一部有料)

約3か月かけて
まちなかを舞台に文化祭をつくっていくよ！
9.20(土)▶12.20(土)

会場

ちまた公民館 〔浜松市中央区田町327-24〕
ちまたパーク 〔浜松市中央区田町326-23〕
たけし文化センター連尺町 〔浜松市中央区連尺町314-30〕

ふらっと
のぞくだけで
OK！

会場は、まちなかにある「ちまた公民館」、
「ちまたパーク」、「たけし文化センター連尺町」の3か所！

DIY遊具で遊んだり休んだり、UMA(未確認生物)を生み出したり、パレードでまちを練り歩いたり。
思い思いに楽しめる時間を、いっしょに過ごそう！

お問合せ

認定NPO法人
クリエイティブサポートレッツ

〔住所〕 静岡県浜松市中央区連尺町314-30
〔電話〕 053-451-1355 (担当:水越、松宮)
〔メール〕 lets-arsnova@nifty.com



レッツホームページ

浜松のまちなかで、
地域の人もアーティストも、障害のある人もない人も、
みんなであそぶ文化祭をはじめます！

最新情報は
こちら！



ちまた文化祭公式サイト

文化庁委託事業「令和7年度障害者等による文化芸術活動推進事業」

〔主催〕 文化庁、認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ

〔共催〕 ちまた公民館文化祭実行委員会

〔協力〕 NU-TRIA skatepark、株式会社HACK、
アサギマダラスポーツ、みかわや | コトバコ、浜松科学館、
訪問パートナーときわ薬局、ブスブス byZING、
Green Cog、遠州天狗屋、
FabLab浜松/TAKE-SPACE

〔後援〕 浜松市

